

小さなはがきに込めた大きなこころ



「越前大野感性はがき展」は、福井県の東部に位置する大野市において、1998（平成10）年から開催されているハガキアート・コンクールです。主催は、大野市、大野市教育委員会、越前大野感性はがき展実行委員会です。

応募の条件は、「はがきサイズ」であることだけ。制作方法や材質は自由です。毎回さまざまな手法で作られた作品（約5000～7000点）の応募が、国内（全都道府県）および海外からあります。

応募作品は、年齢別に分けた状態で審査し、入選作品500点の中から51点の入賞作品を決定します（最優秀賞の賞金は10万円）。

入選500作品は、作品募集年の翌年（6月～9月頃）に大野市内の主要スポットに屋外展示します。また、同年12月頃に発行する作品集に掲載します。

2017年夏、「水」をテーマに「第10回展」の作品を募集します。（応募締切は9月30日）



応募作品の整理作業



審査会の様子



市内展示の様子



表彰式の様子

## 1 感性はがき展の趣旨

はがき、そこに書（描）かれた文字や絵は人それぞれの思いを表しながら、ときには書（描）かれた時代を映し出すこともあります。

九頭竜川の源流にある福井県大野市は、豊かな自然環境に恵まれ、環境保全の先進的な活動などにより、名水百選や日本百名山、星の美しい町百選など 10 を超す百選に選ばれています。

私たちは、これらの財産を未来の子孫に伝えていくだけでなく、全国の人たちにも知ってほしいと考え、1998（平成 10）年に「越前大野感性はがき展」を始めました。

自然をテーマとして、作者の日常生活や余暇活動の中で感じる「想い」が込められたはがき作品を募集します。

## 2 各開催展別応募数

開催	作品募集年	テーマ	応募数	備考（テーマの選考根拠）
第 1 回展	平成 10 年	「水」	5,008 点	名水 100 選
第 2 回展	平成 11 年	「森」	6,412 点	ブナ林「平家平」
第 3 回展	平成 13 年	「空」	7,610 点	「星の降る町・大野」
第 4 回展	平成 16 年	「川」	3,417 点	九頭竜川・真名川
第 5 回展	平成 19 年	「山」	5,111 点	荒島岳（日本百名山）
第 6 回展	平成 21 年	「星」	7,337 点	全国夜空日本一（2004・2005 年）
第 7 回展	平成 23 年	「花」	7,530 点	花咲く町・大野で「笑おう」
第 8 回展	平成 25 年	「里」	5,131 点	SATOYAMA 国際会議 in ふくい
第 9 回展	平成 27 年	「光」	5,060 点	

## 3 ジャンル別応募数

絵画、CG	2,756 点	絵手紙など	995 点	文章など	509 点
写真	624 点	切り絵等	173 点	その他	3 点

## 4 地域別応募数

北海道	54 点	北陸	2,169 点	四国	178 点
東北	286 点	東海	589 点	九州・沖縄	236 点
関東	808 点	近畿	412 点	国内計	4,994 点
甲信越	80 点	中国	182 点	海外	64 点

## 5 国内外の学校別応募数

保育園・幼稚園	13 校	128 点	大学・専門学校	19 校	102 点
小学校	59 校	706 点	その他（一般）		2,407 点
中学校	25 校	903 点	日本人学校等	5 校	44 点
高校・高専	61 校	750 点	海外友好協会	2ヶ国	20 点